



平成21年7月30日

各位

会社名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
 代表者名 代表取締役社長 角野 中原
 (コード番号 2573 東証第2部・札証)
 問合せ先 取締役経営管理部担当 前田 則彦
 TEL (011) 888-2051

平成21年12月期 第2四半期累計期間の業績予想修正
 及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、当社は、平成21年7月30日開催の取締役会において、平成21年2月10日の決算発表時に公表しました平成21年12月期の第2四半期累計期間（平成21年1月1日～平成21年6月30日）の業績予想および配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年12月期 連結第2四半期業績予想数値の修正（平成21年1月1日～平成21年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	32,000	△50	50	50	1 37
今回修正予想 (B)	29,700	△820	△820	△840	△22 99
増減額 (B-A)	△2,300	△770	△870	△890	— —
増減率 (%)	△7.2	—	—	—	— —
前期(平成20年中間期)実績	33,855	49	76	84	2 30

2. 平成21年12月期 個別第2四半期業績予想数値の修正（平成21年1月1日～平成21年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	28,400	△100	50	50	1 37
今回修正予想 (B)	26,700	△830	△540	△520	△14 23
増減額 (B-A)	△1,700	△730	△590	△570	— —
増減率 (%)	△6.0	—	—	—	— —
前期(平成20年中間期)実績	29,267	△112	79	63	1 73

3. 修正の理由

販売競争の激化に加え、雇用や所得に対する不安が拡大している影響もあり、個人消費が低調に推移したことや6月の天候不順により販売数量が伸び悩み、連結、個別ともに、売上高は前回予想を下回る見込みであります。利益面につきましては、株価急落などで年金資産が減少したことに伴う退職給付費用の増加や売上高の減少を補うべくコスト削減に努めましたが、連結、個別ともに、営業利益、経常利益および四半期純利益は、当初の予想を下回る見込みであります。

なお、平成21年12月期（平成21年1月1日～平成21年12月31日）の通期業績予想（連結・個別）につきましては、8月5日（水）に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

4. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想 (平成21年2月10日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	6.00	—	—
(参考)前期実績	9.00	9.00	18.00

(2) 修正の内容

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定配当を行なうことを配当政策の基本方針としております。

しかしながら、当期の配当金につきましては、経営環境は厳しく、当社を取り巻く市場環境が一層厳しさを増すなか、上記の業績予想のおり損失を計上する見通しとなりましたので、当社の財務状況を総合的に勘案し、誠に遺憾ではございますが、第2四半期末の配当金を前期9円より3円減額の6円に修正させていただきます。また、期末配当予想につきましては、引続き未定とさせていただきます、確定次第速やかに公表いたします。

※ 本資料に記載しました予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、様々な不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化などにより上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上